

識を持つことが大切だと思います。

そのためには、公園等を利用する皆さんが、各自ゴミを持ち帰る習慣をつけることが必要と考えています。また、危険物等の投棄防止のためにも、ゴミ箱を設置する予定はありません。



向陽 ひなた
藤加 かとう

質問要旨 私は登校するとき、ホロノエル通りを通るのですが、歩道のタイルに段差があるところがあり、転びそうになるところがあります。ベビーカーを押している人や、高齢者の方にとっても歩きづらく危険だと思いませんか。

答弁要旨 公共の道路には大きく分けて、国が管理する「国道」、北海道が管理する「道道」、まちが管理する「町道」があり、ホロノエル通りは、「道道豊富遠別線」という北海道が管理する道路です。

幌延町の地盤はやわらかく、道路や歩道をつくって時間がたつと、デコボコが得意やすい悪

い特徴があります。ホロノエル通りは、通学・通園・通院など様々な人が毎日使う大切な道路です。歩きの危険な状態のままにはしておけないと思いますので、道路を管理する北海道へ改善するようお願いします。

確認したり、防災訓練や避難訓練などに積極的に参加して、避難場所や避難経路を確認していただきたいと思います。



乃里 のり
実藤 みと
後藤 こうご

質問要旨 自宅で地震などの災害が起きたときの避難経路と避難場所がわかりにくいです。避難経路と避難場所をもっと町民に知ってもらえるような工夫をすることは出来ないでしょうか。

答弁要旨 幌延町内には二十か所の避難所と九か所の一時避難場所を整備しています。避難場所の規模によって変わる可能性があるので、あらかじめ決まった経路を示すことは難しいと考えますが、防災マップには避難場所を記載しており、避難場所のそばには目印となる看板も設置していますので、普段から、皆さん自身が避難場所を

確認したり、防災訓練や避難訓練などに積極的に参加して、避難場所や避難経路を確認していただきたいと思います。



また、災害の種類によっては一部の避難場所が使用できなくなる可能性もあるため、今後は災害の種類に応じて避難場所を指定したり、わかりやすい防災マップを作成するなど、多くの町民の皆さんに避難場所を知っていただけるよう、検討を重ねていきたいと思います。

質問要旨 町立診療所から雪印の工場に向かう酪農橋付近の交差点で、車の事故が多発しているの、信号を付けた方が少



伽百 もも
賀佐 がさ

しでも事故を防ぐことができると思います。

答弁要旨 酪農橋付近の事故は多発しているように感じています。現在、町で行っている事故対策としては、看板の設置やミラーを増設しています。

このように事故が多発している地点で事故を防止する手段として、信号機の設置はとても有効な手段ですが、信号機の設置については、道路の形状や用地の問題から、非常に難しい状況にあると思っています。

今後の対策としては、「止まれ」の標識を増設することも有効だと考えており、幌延派出所長や天塩警察署長とも協議しながら、対策をとっていききたいと考えています。

質問要旨 日本に色々な場所がある中で、深地層研究センターが幌延町にあるのはなぜですか。幌延町だけでなく、他の地域にももう少し増やした方が、研究が進むのではないのでしょうか。



気元 げん
田白 しら

原子力発電は、燃料を繰り返し使うことができる発電方法ではありますが、発電の過程で放射能レベルの高い廃棄物が出ます。幌延深地層研究センターでは、この廃棄物を地下に安全に処分する方法について、実際の廃棄物を使うことなく研究を行っています。この放射性廃棄物に関する研究は、幌延町だけで

答弁要旨 今から約六十年前、資源の少ない日本の国が効率よく電気をつくりだすため、原子力発電に関する研究を始めました。その約三十年後に幌延町は日本の原子力政策に協力することを決め、研究施設を誘致することに地域元氣を取り戻そうとしました。

原子力発電は、燃料を繰り返し使うことができる発電方法ではありますが、発電の過程で放射能レベルの高い廃棄物が出ます。幌延深地層研究センターでは、この廃棄物を地下に安全に処分する方法について、実際の廃棄物を使うことなく研究を行っています。この放射性廃棄物に関する研究は、幌延町だけで

